

みんなとともに笑顔いっぱい - 「101」新たなステージへ -



# みんなとともに



あけましておめでとうございます。臨時休業で4日遅れてのスタートとなりました。冬休み中も、子どもたちの状況に変化があった際には連絡をいただくことになっていましたが、大きな変化はなかったようで一安心しています。3学期は短い学期ですので、1日1日を大切に過ごして「結果にコミットしていきたい」と考えています。保護者の皆様には、どうぞ変わらぬご支援をお願いいたします。



## 本校から「クラスター」を発生させないために！ - その4 -

福島市では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「新型コロナ緊急警報」が1月11日（月）までの期間で発令されました。また、首都圏では感染者数が高い水準となっており、クラスターが発生した学校の情報も目にするようになりました。このような状況に鑑み、本校の子どもたちの安全を確保する観点から、再度の「巣ごもり宣言」を出すことにします。（「巣ごもり宣言」については、「第2号」で触れています。）

### 「巣ごもり宣言」

当分の間、外部環境との「不要な接触」を避けることにより、「良好な健康状態」と確認された“子ども”と“教師”が、「安心できる環境」の中で、学校生活を営みます。



### 【3学期の行事等について】

1月12日（火）	「始業式」	「校内放送」で行います。
1月15日（金）	「授業参観」	「中止」とします。
1月20日（水）	「清明安全の日」	「中止」とします。
2月 4日（木）	「学校保健委員会」	「紙面開催」の方向で検討します。
2月 5日（金）	「新入生保護者説明会」	「開催内容・方法」を検討します。
2月12日（金）	「学校評議委員会」	「紙面開催」の方向で検討します。

「なわとび大会」は体育の時間に児童のみで行いますので、来校はご遠慮ください。また、これ以外の行事等については、感染状況を踏まえて、改めて「開催の可否」を判断します。

### 【校長のつぶやき】 その53 「赤裸々な気持ち」

2年前、本校職員による不祥事があった。体育館で説明会を行い、大勢の保護者の方の前に私は立った。説明が終わり、いくつかの質問を受けたが、その質問は的確なものであった。感情的に非を責めるような雰囲気はなかった。そのとき、私は、「本校の保護者はきちんと説明をすれば分かってくれる人たちだ。さすが清明小の保護者は違う。」と素直に思った。

それから、新たな試みをいくつもしてきたが、それは、そのときの気持ちがいまま私の根底にあったからである。「本校の保護者は分かってくれる。」その気持ちは、今も変わっていない。

しばらく「校長のつぶやき」を書いていなかったが（実は何も浮かばなかった…）、また、再開しようと思う。あくまで私の「自己開示」であるので、「校長は今そんなことを考えているのだな」と、笑いながら読んでいただくと幸いである。

### 【校長のつぶやき】 その54 「転校生がいっぱい来るといいなあ・・・」

先般、「35人学級」の実現がニュースで話題になった。このコロナ禍を踏まえ「学級の人数を少なくすること」が大きな理由となっている。うれしい話なのだが、本校はその恩恵を受けることはできない。それは、「児童数」が35人を超える学年がないからである。

さらには、福島県は元々「少人数教育」に力を入れていたのだが（「少人数指導（1学級2担任）」か「少人数学級（2学級各1担任）」を選べる児童数がある）、次年度にその恩恵を受けることができるのは、「2年生（現1年生）」のみとなる。（その2年生も3年生になると1学級となる。）

このように「児童数」によって「学級数」が変動するのが「学校」である。（そして、「学級数」によって「教員数」も変わってくる。）この話は、現在把握している情報を基にしているので、「転校生がたくさん来て、うれしい誤算となるといいなあ。」と心の中で思っている。